

埼玉県川越農林振興センター要覧



埼玉県のマスコット コバトン

目次

1	農林振興センターの業務	1
2	所管地域	1
3	組織	2
4	地域の概要	3
5	入間地域の農林業の特徴	4
6	川越農林振興センター問合せ先	8

令和4年4月

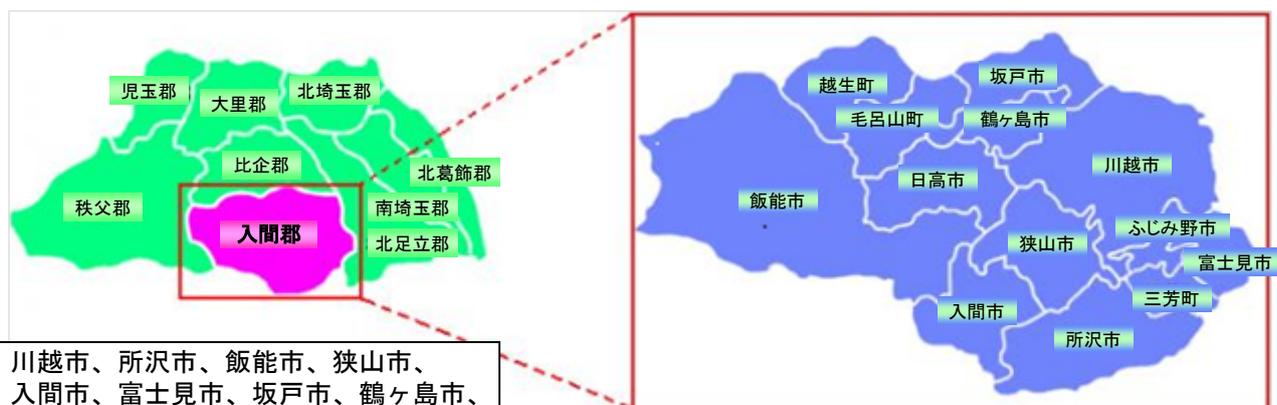
1 農林振興センターの業務

農林振興センターは、埼玉県の農林業及び農山村を振興するため、農林部の総合的・地域機関として県内8か所（さいたま、川越、東松山、秩父、本庄、大里、加須、春日部）に設置されています。

センターでは、管内の農業振興、農家に対する普及・支援活動、農村の基盤整備、林業の普及指導などの業務を行っています。

2 所管地域

当センターの所管する入間地域は、埼玉県の南西部、都心から30～60kmの首都圏にあり、川越市、所沢市、飯能市、狭山市、入間市、富士見市、坂戸市、鶴ヶ島市、日高市、ふじみ野市、三芳町、毛呂山町、越生町の10市3町から構成されます。総土地面積は、69,832haで県全体の18.4%、人口は約160万人で県全体の約22%を占めています。



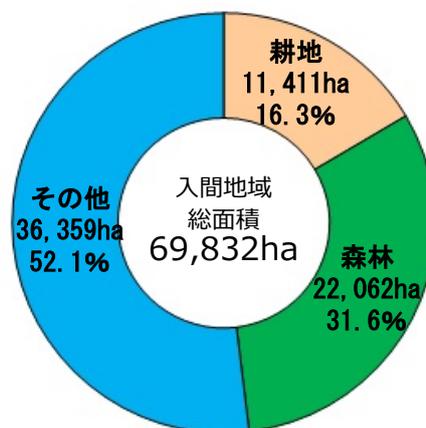
川越市、所沢市、飯能市、狭山市、
入間市、富士見市、坂戸市、鶴ヶ島市、
日高市、ふじみ野市、三芳町、毛呂山町、
越生町 【10市3町】

※参考（全県）：40市22町1村

入間地域の総土地面積 69,832ha のうち、耕地が 11,411ha^{*}で 16.4%、森林が 22,062ha で 31.6%を占めています。

[耕地 11,411ha のうち、田が 3,333ha、畑が 8,139ha]
(29.1%) (70.9%)

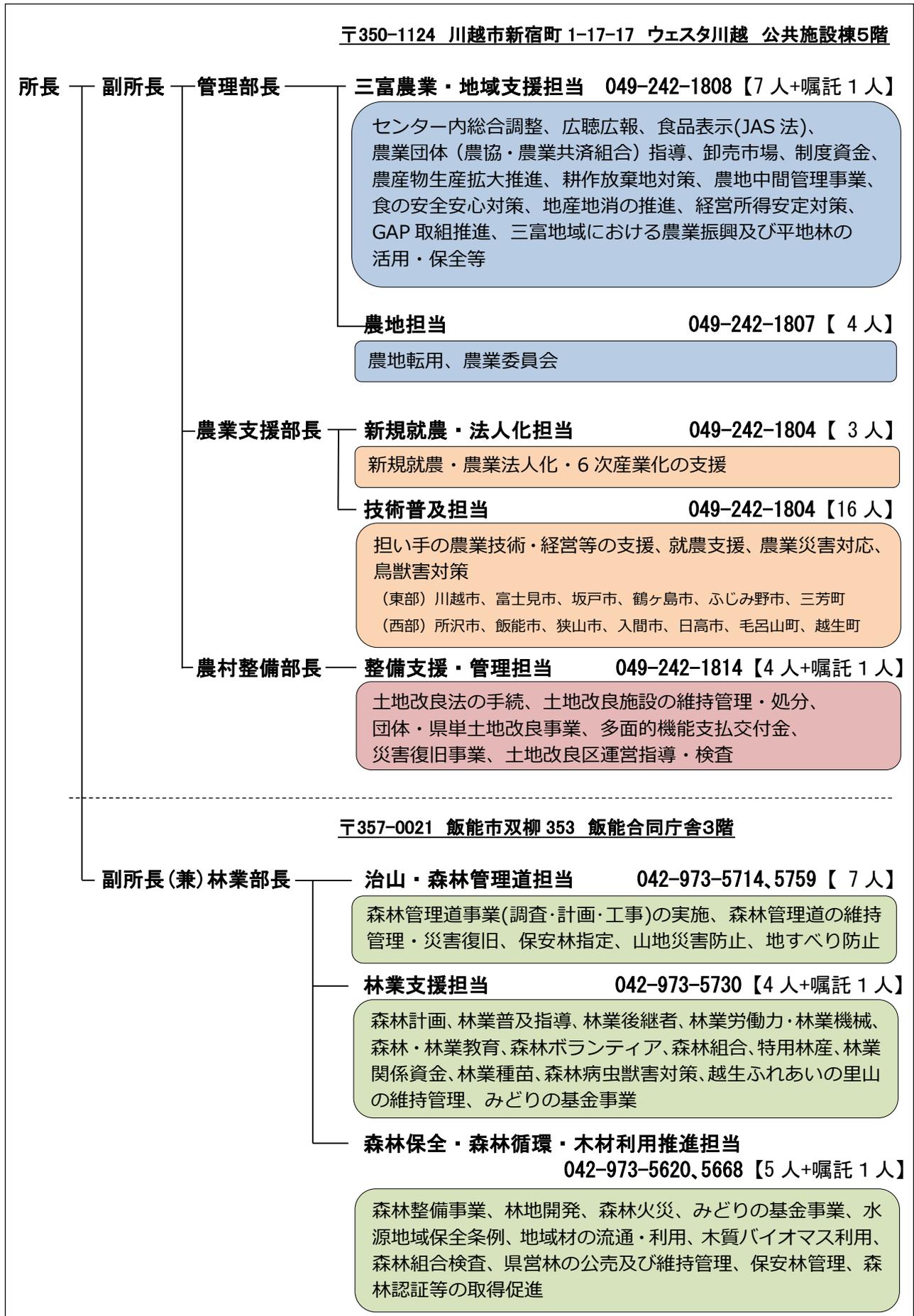
※端数処理により合計は一致していません。



○入間地域基本データ

項目	入間地域計	県計	県内シェア
総土地面積 1)	69,832 ha (100%)	379,775 ha (100%)	18.4 %
耕地 2)	11,411 ha (16.3%)	74,100 ha (19.5%)	15.4 %
森林 3)	22,062 ha (31.6%)	119,779 ha (31.5%)	18.4 %
人口 4)	1,604,787 人	7,344,261 人	21.9 %

- 1) 国土院：全国都道府県市区町村別面積調(令和3年7月1日現在)
- 2) 農林水産省統計部：「耕地面積調査」(令和2年7月15日公開)
- 3) 県森づくり課：「令和2年度版森林・林業と統計」(令和2年3月31日現在)
- 4) 県計：県統計課・埼玉県推計人口(令和3年9月1日現在)



4 地域の概要

(1) 位置及び地勢

入間地域は、埼玉県の南西部、都心から30～60kmの首都圏にあり、人口は県全体の約22%、約160万人にもなります。東京を中心とした鉄道網や道路網が発達し、急速に都市化が進展しました。地形は、東部の荒川から入間川にかけての沖積低地、南部から西部にかけての三富^{さんどめ}地域に代表される洪積台地、そして西北部は秩父山系へとつながっています。

(2) 農林業の特徴

耕地面積の県全体に占める割合は、15.4%となっており、耕地は畑の割合が多く、露地野菜を中心とした畑作農業が地域の大きな特徴となっています。

また、荒川や入間川の右岸地域などの水田農業、「狭山茶」で知られるお茶の生産、西部の中山間地域の観光農業など特色のある農業が展開されています。さらに、飯能市、日高市、毛呂山町、越生町を中心とする森林は「西川^{にしかわ}林業地」と呼ばれ優良材が生産されています。

○入間地域市町別基本データ

市町	総土地面積 ha	耕地面積		森林面積 ha	総人口 人	基幹的農業従事者数 人	総農家戸数 戸	林業経営体数 経営体	
		田 ha	畑 ha						
川越市	10,913	3,230	1,890	1,340	286	355,138	1,743	1,250	-
所沢市	7,211	1,430	2	1,430	588	342,145	1,369	1,356	-
飯能市	19,305	503	29	474	14,569	79,852	173	621	26
狭山市	4,899	1,070	71	1,000	350	148,352	768	808	-
入間市	4,469	839	1	838	672	144,867	420	880	-
富士見市	1,977	552	381	171	7	112,064	642	665	-
坂戸市	4,102	1,180	639	544	67	99,989	373	711	-
鶴ヶ島市	1,765	353	2	351	71	70,314	176	261	-
日高市	4,748	833	65	768	1,128	54,188	383	743	14
ふじみ野市	1,464	230	63	167	34	113,548	294	290	-
三芳町	1,533	490	-	490	132	38,223	542	262	-
毛呂山町	3,407	438	103	335	1,441	35,194	136	371	3
越生町	4,039	263	71	192	2,717	10,913	130	323	11
管内計	69,832	11,411	3,317	8,100	22,062	1,604,787	7,149	8,541	54
県計	379,775	74,100	41,100	33,000	119,779	7,344,261	37,683	46,463	129
県内シェア	18.4%	15.4%	8.1%	24.5%	18.4%	21.9%	18.2%	18.4%	41.9%

※端数処理により合計は一致していません。

- ・総土地面積：国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」（令和3年7月1日現在）
- ・耕地面積：農林水産省統計部「耕地面積調査」（令和2年7月15日現在）
- ・森林面積：埼玉県農林部森づくり課「令和2年度版森林・林業と統計」（令和2年3月31日現在）
- ・総人口：埼玉県総務部統計課「埼玉県推計人口」（令和3年9月1日現在）
- ・基幹的農業従事者数、総農家戸数、林業経営体数：2020農林業センサス（令和2年2月1日現在）

5 入間地域の農林業の特徴

(1) 露地野菜生産

武蔵野地上の畑作地域では、首都圏の大消費地を控えた有利な立地条件を生かし、ほうれんそう、こまつな、みずななどの葉物野菜、さといも、さつまいもなどの芋類、にんじん、かぶなどの根菜類やえだまめなど、露地野菜の栽培が行われています。

令和元年の農業産出額は、211億円で県全体（796億円）の26.5%を占めています。

主な産地は、産出額順に川越市、所沢市、狭山市、三芳町です。



入間地域に広がる露地野菜地帯
(所沢市)



畑地かんがい施設（狭山市）



高い評価を得ている「さといも」

(2) 水田の農業

米の作付けは、令和2年産の作付面積は約2,833ha（県全体31,900ha）で、収穫量は13,634t（県全体158,200t）となっています。主な産地は荒川水系沿いの川越市、坂戸市、富士見市です。なお、令和元年の農業産出額は31.1億円（県全体354億円）です。

水田地域では、地域の担い手へ農地を集積・集約するために農地中間管理事業^{※1}を、また、生産コストを低減して農業の生産性の向上を図るために埼玉型ほ場整備事業^{※2}を推進しています。



大区画ほ場（富士見市）



水田を活用した学校ファーム

※1 農地中間管理事業

農地を貸したいという出し手と農地を借りたいという受け手の間に公的な機関である農地中間管理機構（埼玉県農林公社）という信頼できる農地の中間的受け皿を設置し、この機構を通じて農地の貸し借りをを行うもの。

※2 埼玉型ほ場整備事業

耕地整理等で10アール区画に整備された水田地域を対象に、畦畔除去による区画拡大や既存道路の拡幅など、現況区画を最大限に生かしながら再ほ場整備を行うもの。

(3) 茶の生産

埼玉県を代表する「狭山茶」は、入間地域が本場です。丘陵地で多く栽培されており、寒さに耐えて育ったお茶の葉を農家が自ら加工・販売を行う独自の「自園・自製・自販経営」の特色を生かし、「味の狭山茶」として高い評価を得て、広く親しまれています。

平成 27 年の作付面積は 603ha で県全体（612ha）の 98.5%を占めており、主な生産地は入間市、所沢市、狭山市です。



乗用摘採機による収穫



狭山市の関東初の碾茶工場（狭山市）
※碾茶を石うすなどで粉にしたものが抹茶



入間市役所前の茶畑で
市民参加の茶摘

(4) 果樹

入間の西部地域では中山間・丘陵という地域条件を生かして、くり、ゆず、うめ等の果樹生産が盛んに行われています。

くりは「高麗川マロン」等、高品質な生産が行われおり、ゆずは香りが高いことが有名で、うめは越生町を中心に栽培され、果肉が厚く品質が良いと定評があります。

また、観光・直売用としてブルーベリー、なし、ぶどう等も栽培されています。



大粒で高品質の「高麗川マロン」



「桂木ゆず」として有名



観光地にもなっている越生梅林

(5) 花き類

入間地域の花き類は、鉢物・苗物では洋ラン、菊、シクラメン、パンジー、プリムラ類、などが、切り花ではキンギョソウ、バラ、トルコギキョウなどが栽培されています。令和元年の農業産出額は 5.2 億円（県全体 152 億円）です。



ハウス内のパンジー

○入間地域の主な農産物の作付面積

品 目	管内計	県計	県内シェア	主な産地（上位3市町）
水稲	2,048 ha	25,828 ha	7.9 %	川越市、坂戸市、富士見市
小麦	111 ha	6,088 ha	1.8 %	坂戸市、川越市、狭山市
大豆	49 ha	434 ha	11.3 %	川越市、狭山市、富士見市
茶	603 ha	612 ha	98.5 %	入間市、所沢市、狭山市
さつまいも	62 ha	105 ha	59.0 %	三芳町、川越市、所沢市
さといも	299 ha	435 ha	68.7 %	所沢市、狭山市、川越市
ほうれんそう	626 ha	1,008 ha	62.1 %	川越市、所沢市、狭山市
くり	104 ha	225 ha	46.2 %	日高市、所沢市、入間市
えだまめ	143 ha	248 ha	57.7 %	川越市、所沢市、狭山市
にんじん	165 ha	362 ha	45.6 %	所沢市、川越市、三芳町
こまつな	200 ha	1,333 ha	15.0 %	川越市、所沢市、狭山市

2015年農林業センサス（平成27年2月1日現在）

（6）畜産

入間地域の畜産は混住化の進展などにより、農家数は減少傾向にあります。令和元年の農業産出額は約23.2億円（県全体は249億円）となっています。

※フリーストール方式

牛をつながずに、自由に歩き回れるスペースを持った牛舎の形態のこと



フリーストール方式※による大規模飼育

（7）さんどめ三富地域の農業

川越市、所沢市、狭山市、ふじみ野市、三芳町の4市1町にまたがる三富地域（約3,200ha）は、360年以上前の江戸時代に開拓された姿を今に伝える畑作地帯です。

この地域は、平地林の落ち葉を集めて作った堆肥を農地にすき込む伝統的な農法（落ち葉堆肥農法）が続けられており、ほうれんそう、こまつな、さつまいも等の農産物が作られています。

特に、江戸時代の川越藩主であった柳沢吉保によって1694～1696年に開拓された所沢市と三芳町にまたがる「三富新田」（約1,400ha）では、一農家ごとに屋敷林、農地、平地林が短冊状に細長く地割（区画）され、特徴的な景観を作り出しています。

なお、「落ち葉堆肥農法」は、川越市、所沢市、ふじみ野市、三芳町の3市1町の地域で平成29年3月に『日本農業遺産』に認定されました。

また、令和3年2月には、「世界農業遺産への認定申請に係る承認」を得ました。



三富新田の地割（三芳町）



(8) 森林・林業

水源の涵養^{かん}や山地災害の防止など森林の持つ公益的機能は、「伐って・使って、植えて、育てる」林業により、維持・増進が図られてきました。

江戸時代から約 350 年続いている西川林業地（飯能市、日高市、毛呂山町^{もちろやま}、越生町^{おごせ}）では、優良木材「西川材」^{にしかわざい}の生産を通じて、都市近郊にありながら森林の機能が維持されています。



高性能林業機械^{※1}による木材生産



西川材^{※2}を活用した飯能商工会館



西川材^{※2}

※1 高性能林業機械

伐採や玉伐り(3~4mの木材に切る作業)、枝払い、積込、運搬等のうち、複数の工程を処理できる林業機械の総称。

※2 西川材

荒川支流の入間川・高麗川・越辺川の流域を西川林業地といい、江戸時代、この地方から木材を「いかだ」により江戸へ流送していたので、「江戸の西の方から来る木材」という意味から、この地方の木材が西川材と呼ばれるようになった。

6 川越農林振興センター問合せ先

ホームページアドレス <http://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/b0902/index.html>

【管理部・農業支援部・農村整備部】

〒350-1124 川越市新宿町1-17-17
あらじゅくまち
 〈ウエスタ川越 公共施設棟 5階〉
 ※川越駅西口から徒歩5分
 E-mail (代表) r421810@pref.saitama.lg.jp



ウエスタ川越

部	担当	電話番号	F a x 番号
管 理 部	三富農業・地域支援担当	049-242-1808	049-243-7233
	農地担当	049-242-1807	
農 業 支 援 部	新規就農・法人化担当	049-242-1804	049-244-2399
	技術普及担当 (東部)		
	技術普及担当 (西部)		
農 村 整 備 部	整備支援・管理担当	049-242-1814	

【林業部】

〒357-0021 飯能市双柳353
なみやなぎ
 〈飯能合同庁舎 3階〉
 ※東飯能駅東口から徒歩9分
 E-mail (代表) f735620@pref.saitama.lg.jp



飯能合同庁舎

部	担当	電話番号	F a x 番号
林 業 部	治山・森林管理道担当	042-973-5714 042-973-5759	042-974-1980
	林業支援担当	042-973-5730	
	森林保全・森林循環・木材利用推進担当	042-973-5620 042-973-5668	



入間地域の平地林（川越市）

令和4年度版
埼玉県川越農林振興センター要覧

令和4年4月発行

編集発行：川越農林振興センター管理部三富農業・地域支援(企画)担当

Tel : 049-242-1808 / Fax : 049-243-7233

r421810@pref.saitama.lg.jp (代表)



埼玉県のマスコット コバトン